

一 候補者 清 史彦 きよし ふみひこ

二 所属 第四組 瑞興寺

三 所在地 大阪府大阪市平野区平野市町三丁目四番一七号

四 被選挙資格の区分 宗議会議員選挙条例第二条第一項第一号

【趣旨】

私儀宗議会議員選挙に有志の推薦を受け、七期目に向け立候補させて頂きました。まず宗議会議員選挙に有るべき歩みを進め、宗議会議員選挙の先代や先々代の方々が勤められたことに敬意を表し、宗議会議員選挙に挑戦し、トップ当選させて頂き、歩み始めました。二〇〇五年、二期目に挑戦するも、自身の甘さで落選。二〇〇八年、先輩議員の逝去で補欠選挙となり、立候補二人の激戦を制して当選。その後、投票は無く今に至ります。与党内野党のスタンスで、皆様に心配をおかけしてまいりますが、施策提言は一貫して行っており、実現してきた事は人一倍だと自画自賛しております。

◆実現に關つた種々の施策の設置

一 一般市民への配布の徹底 京都市民会館 京都市開教 別院の活用 京都芸大とのコラボ等

二 親鸞入門講座から資格取得までをカバーする 京都府立総合資料館 京都市立総合資料館 京都市立総合資料館 京都市立総合資料館

三 本廟境内及び周辺の建物の有効利用とにぎわい創り（内事建物 高倉会館 重信会館）

今、寺院は「寺離れ」「佛事離れ」が加速し、運営の苦しさが増しています。それらの現状に對して、我々自身が意欲を失つてはなりません。しかし、例えば看護師さんなど、人の生き死に携わる仕事の範囲で観ると、縮小の一途です。しかし、例えは看護師さんなど、人の生き死に携わる仕事の見渡しても、戦争や異常気象等の不安が蔓延しています。そんな時代だからこそ、佛教への期待が高まる側面もあります。むしろ今こそ本物の親鸞佛教が求められていると感じます。一ヶ寺一ヶ寺を支える施策に力を入れ「あらゆる人々と 御同朋として出会う僧侶・寺院・宗門」を目指します。 どうぞ皆様の更なるご指導ご支援をお願い致します。

【略歴】

一九五二年 大阪府生 天正寺高校卒 京都大学法学部卒 大谷専修学院卒 教区仏青委員長 全国仏青副委員長 大阪教区協議会会長 教学研修院一期生 同朋社会推進委員長 宗政調査会長 等

一 候補者 西受 秀文 にしうけ ひでふみ

二 所属 第八組 受西寺

三 所在地 兵庫県西宮市山口町中野一丁目三番二十号

四 被選挙資格の区分 宗議会議員選挙条例第二条第一項第一号

このたび、大阪教区の有志の方々からの推薦を受け、ご期待にこたえるべく宗議会議員選挙に立候補させて頂いた頂きました。私共宗門は、二〇二三年に本山において、また、今年四月には教区において、宗祖御誕生八十五年・立教開宗八百年慶讃法要が勤まり、新たな一歩を踏み出しました。今般全寺院發送された教勢調査報告書から、宗門・教区・組・各寺院等を取りまく社会情勢は大きく変化し、多くの課題が山積していることが統計・数値の上からも明白になりました。これら状況を踏まえ、現在取り組まれている行財政改革が、一カ寺一カ寺の現場目線と更なる推進、法灯相続の歩みを通して宗門の方向性を打ち出すべく、次に掲げる三つの課題に取り組んでいきたいと思っております。皆様のご理解とご支援を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

◎財政改革の取り組み 少子高齢化が進み、多死社会に入った今、持続可能な寺院運営・宗門運営のために以下の取り組みに注力します。 ◎行政改革の取り組み 社会の変化を敏に捉え、私たちの宗門がいのちとする「同朋会運動」の更なる推進に資する制度・機構の改革を指します。 ◎兼務・住職制度の検討 兼務・住職制度の検討

◎宗務機構改革と業務の効率化 宗務機構改革と業務の効率化 ◎男女が共に参画する教団のシステムの構築 男女が共に参画する教団のシステムの構築 ◎兼務・住職制度の検討 兼務・住職制度の検討

◎「一人の誕生」を願って、「同朋新聞」の刷新・充実等、同朋会運動の更なる推進 同朋会運動の更なる推進 ◎「同朋の会」を願って、「同朋新聞」の刷新・充実等、同朋会運動の更なる推進 同朋会運動の更なる推進

◎「同朋の会」を願って、「同朋新聞」の刷新・充実等、同朋会運動の更なる推進 同朋会運動の更なる推進 ◎「同朋の会」を願って、「同朋新聞」の刷新・充実等、同朋会運動の更なる推進 同朋会運動の更なる推進

◎「同朋の会」を願って、「同朋新聞」の刷新・充実等、同朋会運動の更なる推進 同朋会運動の更なる推進 ◎「同朋の会」を願って、「同朋新聞」の刷新・充実等、同朋会運動の更なる推進 同朋会運動の更なる推進

◎「同朋の会」を願って、「同朋新聞」の刷新・充実等、同朋会運動の更なる推進 同朋会運動の更なる推進 ◎「同朋の会」を願って、「同朋新聞」の刷新・充実等、同朋会運動の更なる推進 同朋会運動の更なる推進

【略歴】

一九六四年生 大谷大学文学部真宗学科卒 教学研修院四期生 大阪拘置所篤志面接委員 大阪教区「原発」に依存しない社会を目指す委員会」元委員長 選出教区協議会二期 真宗大谷派元参務

一 候補者 高橋 法信
たかはし ほうしん

二 所属 第五組 光徳寺

三 所在地 大阪府大阪市生野区小路東一丁目七番二六号

四 被選挙資格の区分 宗議会議員選挙条例第二条第一項第一号

このたび、私は宗議会議員に立候補いたしました。

宗門は誰か特定の人のものではなく、私たち一人ひとりの宗門です。そのため、宗憲前文には「この宗門の運営は、何人の専横専断をも許さず、あまねく同朋の公議公論に基づいて行う」と謳われています。これは、宗門が抱える多くの課題を乗り越えるためにも、決して忘れてはならない指針だと感じます。さらに、宗憲前文においては、私たちが目指すべき方向性として「立教開宗の精神と宗門存立の本義を現代に顕現」と定められています。この理念こそが、今を生きる私たち宗門人に課された使命であり、宗門の未来を切り拓く道しるべとなるものです。しかし、宗議会はそのような状態とは到底思えません。

私はこれまでに「真宗大谷派宗門」を通して多くの「同朋」と出会うご縁をいただきました。振り返ってみますと、その出会いこそが私の歩みの原動力となり、多くの方々に育てていただいたことを深く実感しております。宗議会に立たせていただいた際には、「同朋」の精神を見失いつつある宗門運営に対し、諦めることなく問い続けてまいりたいと存じます。どうぞ、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

【略歴】

一九五二年生

大谷専修学院別科卒業

同朋会館教導

教師修練指導（スタッフ）

推進員養成講座講師

一 候補者 北畠 顯諒
きたばたけ けんりょう

二 所属 第二十一組 本通寺

三 所在地 大阪府堺市北区百舌鳥梅北町五丁三一四番地

四 被選挙資格の区分 宗議会議員選挙条例第二条第一項第一号

一期四年間を終えようとしている時、もう一期と背中を押されました。この期間に定められた諸条例の中で、私たちが真摯に学び、遂行しなければならぬのは、儀式条例第二条・儀式の本旨【本派の儀式は、阿弥陀如来の往還二回向の相をもつての教化を本旨とする。したがって、儀式に関わる者はすべて、威儀を整え、如来の教化にあずかる者として、仏恩報謝と聞法の姿勢を旨としなければならない】とこの一つであったと確信しています。諸問題を抱えて、司法の場に出てゆかねばならなかったことも、宗憲第二条【立教開宗の精神に則り同朋社会を実現することを目的とする】を亡失した結果でしょう。今の社会は資格資格で、何が確かなるものか、誰を信頼できるかは、認定証と●●士の名称が大きなウエイトをしめています。これでよろしいでしょうか？

朝ドラ「アンパン」を視聴しています。♪涙に用なんてないっていうのにやたらと縁がある人生、と主題歌がながれてきます。いやなことがたくさんある今の社会を、♪視界ゼロの未来と表現し、しかも♪人生訓と経験談と占星術または統計学による教則その他参考文献溢れ返る現代社会、さらには♪道理も通る隙間もない生きずらい超絶G難度人生と歌っています。戦前戦中の修身教育によって戦場に行かねばならなかった状況の中で『変わらない正義とは何か？』を問い求めるドラマです。

♪いつか来たる命の終わりへと近づいていくはずの明日が 輝いてさえ見える この摩訶不思議で 愛しき魔法の鍵を君が握ってとドラマは展開されています。

私たち宗門は、二千六百年前に阿弥陀如来の教えを伝えてくださった積尊の言葉、七高祖の伝えを、そして宗祖親鸞聖人の一筋に生きた生きざまを唯一の鍵として、自己研鑽と、共学聞法の間を創り続けることが畢生の事業であると考えています。皆様と一緒に『休息あることなかりけり』の和讃を心に刻みながら、戦後八十年に終止符を打たないように、さらに【国豊民安・兵戈無用】を実現できるように、手を握りしめて、一緒に頑張らせてください。

合掌

【略歴】

一九五〇年生

大谷大学文学部真宗学科(幡谷ゼミ)卒

教区仏青連盟委員長・大谷青年会会長

大阪教区会議員

正力松太郎賞(ゴールデンディア)受賞

教誨師 (近畿管区連盟会長・大阪府教誨師会会長)

篤志面接委員(現在・公益財団法人全国教誨師連盟評議員)

大阪鑑別所特任講師 (現在・近畿管区常任理事・和泉学園会長)

大阪鑑別所特任講師

告 知 事 項

1 選挙期日の告示

大阪選管告示第2号
2025年8月22日

大阪選挙区選挙管理会

このたび、宗議会議員選挙条例第40条第1項により、下記のとおり総選挙を実施するため、同条例第47条第1項により告示する。

記

- 1 選挙の期日 2025年9月15日
- 2 立候補の届出期間 2025年8月25日から8月27日まで
- 3 選挙運動の期間 立候補届出の日（受理後）から9月11日まで
以上

4 候補者の告示②

大阪選管告示第5号
2025年8月25日

大阪選挙区選挙管理会

来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。

記

- 1 候補者の氏名 西 受 秀 文
- 2 所属する寺院・教会の名称 第8組 受西寺
- 3 所在地 兵庫県西宮市山口町中野一丁目3番30号
- 4 推薦届出人の氏名 高 間 重 光
以上

2 選挙係選定の告示

大阪選管告示第3号
2025年8月22日

大阪選挙区選挙管理事務長 禿 信 敬

来る9月15日施行の宗議会議員選挙の選挙係について、下記のとおり選定したので、宗議会議員選挙条例第29条により告示する。

記

- | | |
|-----|-----------|
| 選挙係 | 栗 津 大 隆 |
| 同 上 | 出雲路 善 秀 |
| 同 上 | 草 野 啓 樹 |
| 同 上 | 武 田 和 信 |
| 同 上 | 蓮 容 美 芳 |
| 同 上 | 橋 本 唯 誠 |
| 同 上 | 松 浦 颯 一 郎 |
| 同 上 | 馬 場 志 保 子 |
- 以上

4 候補者の告示③

大阪選管告示第6号
2025年8月25日

大阪選挙区選挙管理会

来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。

記

- 1 候補者の氏名 高 橋 法 信
- 2 所属する寺院・教会の名称 第5組 光徳寺
- 3 所在地 大阪府大阪市生野区小路東一丁目7番26号
- 4 推薦届出人の氏名 越 本 達 了
以上

3 選出すべき議員の定数 4人

4 候補者の告示①

大阪選管告示第4号
2025年8月25日

大阪選挙区選挙管理会

来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。

記

- 1 候補者の氏名 清 史 彦
- 2 所属する寺院・教会の名称 第4組 瑞興寺
- 3 所在地 大阪府大阪市平野区平野市町三丁目4番17号
- 4 推薦届出人の氏名 小 松 崇
以上

4 候補者の告示④

大阪選管告示第7号
2025年8月25日

大阪選挙区選挙管理会

来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。

記

- 1 候補者の氏名 北 畠 顯 諒
- 2 所属する寺院・教会の名称 第21組 本通寺
- 3 所在地 大阪府堺市北区百舌鳥梅北町5丁314番地
- 4 推薦届出人の氏名 北 畠 顯 信
以上

5 無投票の告示

大阪選管告示第8号
2025年8月29日

大阪選挙区選挙管理会

来る9月15日施行の宗議会議員選挙は、宗議会議員選挙条例第69条第1項により投票を行わないこととなったので、同条第2項により告示する。

以上